

第 3 9 2 回 役 員 会 議 事 録（要 録） 令和 6． 7． 2 3（火） 1 4：0 0 ～ 1 4：4 6 場 所： 法人本部棟 5 F 1 会議室	
出 席 者	越智、鈴木、金子、宮崎、津賀、田中、八田、信末、新延 以上役員 9 名
欠 席 者	
オブザーバー	栗栖、野上、安達、小澤、岩永、小池、川島、田原、大段、内藤、西村、犬丸、石田、松見、茶谷、嶋田、丸山、竹内、細野、中神
（前回議事録（要録）の確認） （議事） 1． 広島大学における研究インテグリティの確保に関する規則の制定について――― 別紙 1 （学長提案、宮崎理事（研究担当）説明） 大学として適切なリスクマネジメントを行う全学的な体制を整備するため、広島大学における研究インテグリティの確保に関する規則を制定することについて提案・説明があり、審議の結果、原案のとおり承認の上、本日付けで制定・施行することとした。 2． 特命教授等の称号授与について ―――― 別紙 2 （学長提案、田中理事（霞地区・教員人事・広報担当）説明） 広島大学特命教授等称号授与規則に基づく特命教授等の称号授与について提案・説明があり、審議の結果、部局等の長から推薦があった 4 名に、特命教授等の称号を授与することとした。 3． グローバル戦略アドバイザーの委嘱について――― 別紙 3 （学長提案・説明） 広島大学グローバル戦略アドバイザー規則に基づき、Giuliano Cerulli 氏をグローバル戦略アドバイザーとして、令和 6 年 8 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日の任期で委嘱したい旨、提案・説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。 （報告） 1． 令和 7 年度教育研究組織整備について ―――― 資料 1 （鈴木理事（教育・平和担当）報告） 文部科学省に設置の手続きを行っていた情報科学部及び工学部の収容定員増について、学生募集活動が可能となった旨の報告があった。 2． 令和 5 事業年度に係る業務の実績に関する報告書について ―――― 資料 2 （八田理事（財務・総務担当）報告） 「国立大学法人広島大学の年度評価実施要領」に基づき作成した令和 5 事業年度に係る業務の実績に関する報告書について、報告があった。 3． 令和 7 年度概算要求事項について ―――― 資料 3 （八田理事（財務・総務担当）報告） 令和 7 年度概算要求事項に関して、文部科学省への提出状況について、報告があった。	

4. ネーミングライツ事業における命名権者採用候補者の選考について ―――― 資料 4
(田中理事(霞地区・教員人事・広報担当) 報告)

ネーミングライツ事業における命名権者採用候補者の選考に関して、東広島キャンパス工学部講義棟「B4 117 講義室」について、事業者 1 者から応募があり、ネーミングライツ選考委員会において審議を行い、当該施設の命名権者採用候補者として選考した旨の報告があった。

5. 令和 6 年度(2024)教員人事の選考について ―――― 資料 5
(田中理事(霞地区・教員人事・広報担当)(人事委員会委員長) 報告)

令和 6 年度(2024)教員人事の選考に関して、学術院会議における選考結果について人事委員会で審議した結果、報告のあった候補者 7 名について、妥当であると認められるため、人事手続を進めることとした旨の報告があった。

6. 令和 7 年度(2025)教員人事申請について ―――― 資料 6
(田中理事(霞地区・教員人事・広報担当)(人事委員会委員長) 報告)

令和 7 年度(2025)教員人事申請に関して、学術院会議での審議結果を踏まえ人事委員会で審議した結果、16 件の人事申請を承認することとした旨の報告があった。

7. 任期を定めて雇用する教員の再任等審査について ―――― 資料 7
(田中理事(霞地区・教員人事・広報担当)(人事委員会委員長) 報告)

任期を定めて雇用する教員の再任等審査に関して、学術院会議から報告のあった候補者 2 名について、人事委員会で審議した結果、再任の可否等の審査結果が妥当であると認められるため、人事手続を進めることとした旨の報告があった。

8. 大学・高専機能強化支援事業により半導体産業技術研究所に配置する助教について―― 資料 8
(田中理事(霞地区・教員人事・広報担当)(人事委員会委員長) 報告)

大学・高専機能強化支援事業により半導体産業技術研究所に配置する助教に関して、学術院会議での審議結果を踏まえ人事委員会で審議した結果、報告のあった 1 件について、妥当であると認められるため、承認することとした旨の報告があった。

9. 特任教員(フルタイム)の選考について ―――― 資料 9
(田中理事(霞地区・教員人事・広報担当)(人事委員会委員長) 報告)

特任教員(フルタイム)の選考に関して、報告のあった候補者について、学術院会議における選考結果を人事委員会で確認した結果、妥当であると認められるため、人事手続を進めることとした旨の報告があった。

10. 学術研究員等の選考について ―――― 資料 10
(田中理事(霞地区・教員人事・広報担当)(人事委員会委員長) 報告)

学術研究員等の選考に関して、報告のあった候補者について、人事委員会で確認した結果、妥当であると認められるため、人事手続を進めることとした旨の報告があった。

11. 客員教員の選考について ―――― 資料 11
(田中理事(霞地区・教員人事・広報担当)(人事委員会委員長) 報告)

客員教員の選考に関して、報告のあった候補者について、人事委員会で確認した結果、妥当であると認められるため、人事手続を進めることとした旨の報告があった。

12. 教員人件費ポイント使用状況及び教員の現員・促進区分達成状況について ————— 資料 12
(田中理事(霞地区・教員人事・広報担当)(人事委員会委員長)報告)

教員人件費ポイント使用状況及び教員の現員・促進区分達成状況に関して、令和6年7月1日時点の数値について報告があり、教員人件費使用可能ポイント及び教員の現員・促進区分(若手教員, 女性教員及び外国人教員等)に係る状況について、確認を行った。

以上(資料添付略)